



2023年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年8月9日
上場取引所 東

上場会社名 テルモ株式会社
 コード番号 4543 URL <https://www.terumo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 佐藤 慎次郎
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 畑 謙一 (TEL) 03-6742-8550
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績 (2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前四半期利益 | | 四半期利益 | | 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | | 四半期包括利益合計額 | |
|---------------|---------|------|--------|-------|----------|-------|--------|-------|-------------------|-------|------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第1四半期 | 197,340 | 14.9 | 30,427 | △16.0 | 29,667 | △17.6 | 22,398 | △19.7 | 22,398 | △19.7 | 117,743 | 311.8 |
| 2022年3月期第1四半期 | 171,716 | 30.8 | 36,233 | 100.5 | 36,020 | 101.4 | 27,895 | 99.7 | 27,895 | 99.2 | 28,592 | 186.0 |

| | 基本的1株当たり四半期利益 | | 希薄化後1株当たり四半期利益 | |
|---------------|---------------|----|----------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 2023年3月期第1四半期 | 29 | 61 | 29 | 60 |
| 2022年3月期第1四半期 | 36 | 90 | 36 | 87 |

(参考) 調整後営業利益 2023年3月期第1四半期 35,893百万円 2022年3月期第1四半期 40,203百万円

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | | 資本合計 | | 親会社の所有者に帰属する持分 | | 親会社所有者帰属持分比率 | |
|---------------|-----------|---|-----------|---|----------------|---|--------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第1四半期 | 1,583,371 | | 1,116,514 | | 1,116,514 | | 70.5 | |
| 2022年3月期 | 1,473,693 | | 1,012,313 | | 1,012,313 | | 68.7 | |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | |
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 2022年3月期 | — | 16.00 | — | 18.00 | 34.00 | |
| 2023年3月期 | — | | | | | |
| 2023年3月期(予想) | | 18.00 | — | 18.00 | 36.00 | |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上収益 | | 調整後営業利益 | | 営業利益 | | 親会社の所有者に帰属する当期利益 | | 基本的1株当たり当期利益 | |
|----|---------|------|---------|------|---------|------|------------------|------|--------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 通期 | 775,000 | 10.2 | 151,000 | 12.3 | 132,000 | 13.8 | 100,000 | 12.6 | 133 | 88 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は2022年5月12日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「基本的1株当たり当期利益」については、当該自己株式の取得状況の影響を考慮して計算しております。

・通期想定レート：1ドル=126円、1ユーロ=136円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年3月期1Q | 759,521,040株 | 2022年3月期 | 759,521,040株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期1Q | 3,152,549株 | 2022年3月期 | 3,194,976株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2023年3月期1Q | 756,348,644株 | 2022年3月期1Q | 756,029,574株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、[添付資料]4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益です。調整後営業利益は、セグメント利益と一致しており、当社グループの業績管理指標として用いているため、開示しております。

○添付資料の目次

| | |
|--|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 要約四半期連結財政状態計算書 | 5 |
| (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 要約四半期連結持分変動計算書 | 9 |
| (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (セグメント情報) | 10 |
| (非金融資産の減損) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年6月30日、以下「当第1四半期」）においては、前年度に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響を受けて減少していた医療需要が回復し、当社グループの販売は概ね好調に推移しました。一方で営業利益については、製造費へのインフレ影響や、コロナ禍で停滞していた販売促進活動の再開等、前年同期と異なる環境・状況を受けて減益となりました。

当第1四半期の業績は以下のとおりです。

（単位：百万円）

| | 前第1四半期 連結累計期間 | 当第1四半期 連結累計期間 | 伸長率 (%) | 為替影響除く 伸長率(%) |
|-------------------|------------------|------------------|------------|------------------|
| 売上収益 | 171,716 | 197,340 | 14.9 | 5.0 |
| 売上総利益 | 94,259 | 101,637 | 7.8 | 1.8 |
| 調整後営業利益 | 40,203 | 35,893 | △10.7 | △11.4 |
| 営業利益 | 36,233 | 30,427 | △16.0 | △14.4 |
| 税引前四半期利益 | 36,020 | 29,667 | △17.6 | — |
| 四半期利益 | 27,895 | 22,398 | △19.7 | — |
| 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | 27,895 | 22,398 | △19.7 | — |

当第1四半期の地域別売上収益は以下のとおりです。

（単位：百万円）

| 地域 | 前第1四半期 連結累計期間 | 当第1四半期 連結累計期間 | 伸長率 (%) | 為替影響除く 伸長率(%) |
|------|------------------|------------------|------------|------------------|
| 日本 | 49,175 | 49,869 | 1.4 | 1.4 |
| 欧州 | 34,501 | 38,574 | 11.8 | 5.6 |
| 米州 | 54,397 | 66,244 | 21.8 | 3.3 |
| 中国 | 15,473 | 19,369 | 25.2 | 7.8 |
| アジア他 | 18,169 | 23,282 | 28.1 | 15.9 |
| 海外計 | 122,541 | 147,470 | 20.3 | 6.4 |
| 合計 | 171,716 | 197,340 | 14.9 | 5.0 |

<売上収益>

売上収益は、前年同期比14.9%増の1,973億円となりました。

日本では、医療需要の回復は依然緩やかながら、メディカルケアソリューションズカンパニーのファーマシューティカルソリューション、心臓血管カンパニーのTIS（カテーテル）、血管等の事業において増産や新製品効果があり、前年同期比1.4%の増収となりました。

海外では、心臓血管カンパニーのTIS事業とニューロバスキュラー事業、血液・細胞テクノロジーカンパニーにおいて需要が顕著な回復を示し、前年同期比20.3%の増収となりました。

<利益>

売上総利益は、インフレ影響によるコスト増加があったものの、増収により前年同期比7.8%増の1,016億円となりました。

一方で、前年度には新型コロナウイルス感染症拡大により抑制されていた販売促進活動がほぼ平常化したことにより、調整後営業利益は、前年同期比10.7%減の359億円となりました。

同様に、営業利益、税引前四半期利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、いずれも減益となりました。

なお、当社グループは、当社グループが適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない、調整後営業利益という業績管理指標を追加的に開示しております。調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益であり、セグメント利益と一致しています。

調整後営業利益は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理に利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。

報告セグメント別の売上収益の状況は以下のとおりです。

なお、前連結会計年度より、従来の「ホスピタルカンパニー」のセグメント名称を「メディカルケアソリューションズカンパニー」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。これに伴い、前第1四半期連結累計期間につきましても、変更後の名称で記載しております。

(単位：百万円)

| 報告セグメントの名称 | | 前第1四半期 連結累計期間 | 当第1四半期 連結累計期間 | 伸長率 (%) | 為替影響除く 伸長率(%) |
|--------------------------|------|------------------|------------------|------------|------------------|
| 心臓血管カンパニー | 売上収益 | 99,568 | 116,825 | 17.3 | 5.0 |
| | (日本) | 12,698 | 12,853 | 1.2 | 1.2 |
| | (海外) | 86,869 | 103,972 | 19.7 | 5.5 |
| メディカルケアソリューションズ カンパニー | 売上収益 | 43,783 | 45,992 | 5.0 | 2.2 |
| | (日本) | 33,996 | 34,512 | 1.5 | 1.5 |
| | (海外) | 9,786 | 11,480 | 17.3 | 4.6 |
| 血液・細胞テクノロジーカンパニー | 売上収益 | 28,301 | 34,459 | 21.8 | 9.1 |
| | (日本) | 2,416 | 2,441 | 1.1 | 1.1 |
| | (海外) | 25,884 | 32,018 | 23.7 | 9.9 |

<心臓血管カンパニー>

日本では、医療需要の回復は依然緩やかながら、TIS事業や血管事業において新製品効果を含む販売増があり、増収となりました。海外では、北米・アジアにおいてTIS事業とニューロバスキュラー事業の需要が顕著な回復を示し、グローバルの売上収益は前年同期比17.3%増の1,168億円となりました。

<メディカルケアソリューションズカンパニー>

日本では、ファーマシューティカルソリューション事業が需要増により販売を伸ばしました。海外では、北米で選択的に投入している、ホスピタルケアソリューション事業の獣医市場向け製品が好調でした。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比5.0%増の460億円となりました。

<血液・細胞テクノロジーカンパニー>

日本では、アフレスシス治療関連製品を中心に増収となりました。海外では、アジア・北米を中心に血液センサー向け製品の需要が回復した結果、グローバルの売上収益は前年同期比21.8%増の345億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産合計は、1,097億円増加して1兆5,834億円となりました。これは主に、為替相場が円安に推移した影響及び生産設備や新ITシステムへの投資等により有形固定資産が198億円増加、のれん及び無形資産が488億円増加したことによるものです。

負債合計は、55億円増加して4,669億円となりました。これは主に、上記同様の為替の影響等により社債及び借入金が増加した一方、設備関係の支払等により営業債務及びその他の債務が42億円減少したことによるものです。

資本合計は、1,042億円増加して1兆1,165億円となりました。これは主に、四半期利益の計上により224億円増加、上記同様の為替の影響等に伴うその他の包括利益の計上により953億円増加した一方で、剰余金の配当により136億円減少したことによるものです。

（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

現時点では不透明な新型コロナウイルス感染症の再拡大の動向、またその影響による需要減やサプライチェーンの混乱と製造費のインフレ、工場の操業度低下のリスクについては、引き続き注視していく必要がありますが、当社グループは目標の達成に向けて、医療の質と効率の向上に貢献する高付加価値製品の導入及び拡大、さらなる原価改善、販管費の効率的な運用等に注力してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日) |
|-----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 205,251 | 209,566 |
| 営業債権及びその他の債権 | 135,998 | 142,239 |
| その他の金融資産 | 63 | 157 |
| 棚卸資産 | 198,536 | 218,569 |
| 未収法人所得税等 | 778 | 819 |
| その他の流動資産 | 18,086 | 19,318 |
| 流動資産合計 | 558,713 | 590,671 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 333,864 | 353,655 |
| のれん及び無形資産 | 514,801 | 563,626 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 4,133 | 3,931 |
| その他の金融資産 | 25,937 | 35,688 |
| 繰延税金資産 | 20,198 | 20,721 |
| その他の非流動資産 | 16,043 | 15,076 |
| 非流動資産合計 | 914,979 | 992,700 |
| 資産合計 | 1,473,693 | 1,583,371 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日) |
|------------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 81,545 | 77,365 |
| 社債及び借入金 | 1,121 | 11,931 |
| その他の金融負債 | 7,228 | 7,822 |
| 未払法人所得税等 | 14,104 | 12,961 |
| 引当金 | 499 | 457 |
| その他の流動負債 | 73,222 | 72,926 |
| 流動負債合計 | 177,721 | 183,465 |
| 非流動負債 | | |
| 社債及び借入金 | 224,875 | 223,569 |
| その他の金融負債 | 30,297 | 31,186 |
| 繰延税金負債 | 12,746 | 13,358 |
| 退職給付に係る負債 | 5,811 | 6,232 |
| 引当金 | 113 | 122 |
| その他の非流動負債 | 9,813 | 8,921 |
| 非流動負債合計 | 283,658 | 283,392 |
| 負債合計 | 461,379 | 466,857 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 38,716 | 38,716 |
| 資本剰余金 | 51,921 | 51,994 |
| 自己株式 | △6,229 | △6,147 |
| 利益剰余金 | 846,978 | 855,655 |
| その他の資本の構成要素 | 80,926 | 176,294 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 1,012,313 | 1,116,514 |
| 資本合計 | 1,012,313 | 1,116,514 |
| 負債及び資本合計 | 1,473,693 | 1,583,371 |

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

| | 前第1四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日） | 当第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日） |
|-------------------|---|---|
| 売上収益 | 171,716 | 197,340 |
| 売上原価 | 77,457 | 95,702 |
| 売上総利益 | 94,259 | 101,637 |
| 販売費及び一般管理費 | 58,140 | 70,627 |
| その他の収益 | 563 | 1,902 |
| その他の費用 | 448 | 2,484 |
| 営業利益 | 36,233 | 30,427 |
| 金融収益 | 248 | 515 |
| 金融費用 | 495 | 1,264 |
| 持分法による投資損益（△は損失） | 33 | △10 |
| 税引前四半期利益 | 36,020 | 29,667 |
| 法人所得税費用 | 8,125 | 7,268 |
| 四半期利益 | 27,895 | 22,398 |
| 四半期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 27,895 | 22,398 |
| 四半期利益 | 27,895 | 22,398 |
| 1株当たり四半期利益 | | |
| 基本的1株当たり四半期利益（円） | 36.90 | 29.61 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益（円） | 36.87 | 29.60 |

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

| | 前第1四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日） | 当第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日） |
|-------------------------------|---|---|
| 四半期利益 | 27,895 | 22,398 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振り替えられることのない項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産 | △135 | 6 |
| 純損益に振り替えられることのない 項目合計 | △135 | 6 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある 項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | 790 | 95,395 |
| キャッシュ・フロー・ヘッジ | △40 | 109 |
| ヘッジコスト | 82 | △166 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計 | 832 | 95,338 |
| その他の包括利益 | 696 | 95,345 |
| 四半期包括利益 | 28,592 | 117,743 |
| 四半期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 28,592 | 117,743 |
| 四半期包括利益 | 28,592 | 117,743 |

（注） 上記の計算書の項目は、税引後で開示しております。

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

（単位：百万円）

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | 合計 | 資本合計 |
|----------------------|----------------|-----------|--------|-----------|---------------------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 自己株式 | 利益 剰余金 | その他の 資本の 構成要素 | | |
| 2021年4月1日時点の残高 | 38,716 | 51,829 | △6,838 | 775,078 | △2,123 | 856,662 | 856,662 |
| 四半期利益 | — | — | — | 27,895 | — | 27,895 | 27,895 |
| その他の包括利益 | — | — | — | — | 696 | 696 | 696 |
| 四半期包括利益合計 | — | — | — | 27,895 | 696 | 28,592 | 28,592 |
| 自己株式の取得 | — | — | △0 | — | — | △0 | △0 |
| 自己株式の処分 | — | — | 23 | △1 | △21 | 0 | 0 |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △11,340 | — | △11,340 | △11,340 |
| 株式報酬取引 | — | 50 | — | — | — | 50 | 50 |
| 転換社債型新株予約権付 社債の転換 | — | △0 | 40 | △0 | — | 39 | 39 |
| 所有者との取引額合計 | — | 50 | 64 | △11,342 | △21 | △11,249 | △11,249 |
| 2021年6月30日時点の残高 | 38,716 | 51,879 | △6,773 | 791,630 | △1,448 | 874,004 | 874,004 |

当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

（単位：百万円）

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | 合計 | 資本合計 |
|----------------------------|----------------|-----------|--------|-----------|---------------------|-----------|-----------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 自己株式 | 利益 剰余金 | その他の 資本の 構成要素 | | |
| 2022年4月1日時点の残高 | 38,716 | 51,921 | △6,229 | 846,978 | 80,926 | 1,012,313 | 1,012,313 |
| 四半期利益 | — | — | — | 22,398 | — | 22,398 | 22,398 |
| その他の包括利益 | — | — | — | — | 95,345 | 95,345 | 95,345 |
| 四半期包括利益合計 | — | — | — | 22,398 | 95,345 | 117,743 | 117,743 |
| 自己株式の取得 | — | — | △0 | — | — | △0 | △0 |
| 自己株式の処分 | — | 20 | 83 | — | △103 | 0 | 0 |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △13,613 | — | △13,613 | △13,613 |
| その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替 | — | — | — | △107 | 107 | — | — |
| 株式報酬取引 | — | 51 | — | — | 19 | 71 | 71 |
| 所有者との取引額合計 | — | 72 | 82 | △13,720 | 22 | △13,543 | △13,543 |
| 2022年6月30日時点の残高 | 38,716 | 51,994 | △6,147 | 855,655 | 176,294 | 1,116,514 | 1,116,514 |

（4）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントに関する基礎

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品群別に分類された社内カンパニー制を採用しており、各社内カンパニー本部は、取り扱う製品について日本及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、社内カンパニー制を基礎とした製品群別のセグメントから構成された「心臓血管カンパニー」、「メディカルケアソリューションズカンパニー」及び「血液・細胞テクノロジーカンパニー」の3つを報告セグメントとしております。

前連結会計年度より、従来の「ホスピタルカンパニー」のセグメント名称を「メディカルケアソリューションズカンパニー」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。これに伴い、前第1四半期連結累計期間につきましても、変更後の名称で記載しております。

（2）報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) | 要約四半期 連結財務諸表 計上額 |
|--------------------------------|---------------|----------------------------------|--------------------------|---------|------------|------------------------|
| | 心臓血管 カンパニー | メディカル ケアソリュー ションズカン パニー | 血液・細胞 テクノロジー カンパニー | | | |
| 売上収益 | | | | | | |
| 外部顧客への売上収益 | 99,568 | 43,783 | 28,301 | 171,652 | 64 | 171,716 |
| セグメント利益 (調整後営業利益) (調整項目) | 29,368 | 6,448 | 5,987 | 41,805 | △1,601 | 40,203 |
| 買収無形資産の償却費 | △1,808 | — | △2,067 | △3,875 | △37 | △3,913 |
| 一時的な損益 | | | | | | △56 |
| 営業利益 | | | | | | 36,233 |
| 金融収益 | | | | | | 248 |
| 金融費用 | | | | | | △495 |
| 持分法による投資損益 | | | | | | 33 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | 36,020 |

（注） 調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額64百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
- 2) セグメント利益の調整額△1,601百万円には、棚卸資産の調整額△876百万円、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△579百万円等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 要約四半期 連結財務諸表 計上額 |
|--------------------------------|---------------|------------------------------|--------------------------|---------|--------------|------------------------|
| | 心臓血管 カンパニー | メディカル ケアソリューションズ カンパニー | 血液・細胞 テクノロジー カンパニー | | | |
| 売上収益 | | | | | | |
| 外部顧客への売上収益 | 116,825 | 45,992 | 34,459 | 197,278 | 62 | 197,340 |
| セグメント利益 (調整後営業利益) (調整項目) | 28,011 | 4,466 | 3,613 | 36,092 | △198 | 35,893 |
| 買収無形資産の償却費 | △2,174 | — | △2,449 | △4,623 | 51 | △4,572 |
| 一時的な損益(注) 2 | | | | | | △893 |
| 営業利益 | | | | | | 30,427 |
| 金融収益 | | | | | | 515 |
| 金融費用 | | | | | | △1,264 |
| 持分法による投資損益 | | | | | | △10 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | 29,667 |

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額62百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
 - 2) セグメント利益の調整額△198百万円には、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△720百万円、棚卸資産の調整額△212百万円等が含まれております。
2. 一時的な損益△893百万円には、技術資産の減損△1,699百万円、事業再編費用△483百万円、条件付対価の公正価値変動1,290百万円等が含まれております。

(非金融資産の減損)

当第1四半期連結累計期間において、一部技術資産の今後の使用が見込まれなくなったため、当該技術資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失1,699百万円を計上しております。

なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、その価値をゼロとしております。当該減損損失は、要約四半期連結損益計算書の「その他の費用」に含まれております。